

二十歳のメッセージ

皆様、こんにちは。本日は私たちのためにこのような式典を開催していただき、誠にありがとうございます。また、富岡市長をはじめ諸先生方、地域の皆様など多数の方々よりお祝いや激励の言葉をいただきましたこと、式典開催にあたりご尽力してくださった方々に 20 歳の者の代表として、この場をお借りして御礼申し上げます。また、本式典でこのような形で話をする機会をいただけたこと、本当に光栄に思います。

今、この 20 年間を思い返すと、ここでは話さることができないくらい、本当にたくさんの方が浮かんできます。中でも小中学校時代は本当に中身も濃く、様々なことに触れて心身ともに成長できた時間であったと感じます。正直、この場で何をお話するかかなり悩みましたが、私はこれを振り返って、強く印象に残っていること、自分が考えていることとお話ししようと思います。まず、小学校では、初めて行く“学校”という場所に、感じたこともない不安や緊張感と期待を持って入学したのを今では懐かしく思えます。6 年間という学校としては 1 番長い在籍期間でしたが、当時の自分は今より時間がゆっくりと進んでいる感覚で、6 年生になるまでに自分自身の成長？のようなものを感じながら過ごしていました。小学校では日々過ごす中で、楽しかったことも、失敗してしまったことも両方あったことをよく覚えています。そして少し大人になった中学校では、仲間も増え、本当に充実した日々を過ごしていました。小学生のときよりも、行事などで仲間たちと作り上げる・成功させるということが多くなり、この経験が後に役立ったり、当時を思い返して自分の 1 つの行動の基準となったりして、そのときは全く思いませんでしたが、中学校時代で得たことはそのあとの自分の大きい財産となり、大切なものになったなと感じます。

中学校を卒業し、高校以降は各個人がそれぞれ自分で選んだ道に進み、今日まで歩んできたと思います。新しい仲間との出会いや環境への適応で苦勞した人も多かったでしょう。ちょうどその中で、今もまだ終わってはいないコロナ禍にも突入しました。これまでとは全く違う日々の過ごし方で戸惑ったり、先が見えない不安に駆られたりしたと思います。ただ、それをひとまず乗り越えて私たちは今ここにいます。もちろん、この先も見えないこと・予想できないことばかりが待っていて、むしろ決まって起きていることなど無いのだろうと感じます。しかし、そのような状況の中でもこれまで自分なりに頑張ってくることができた自身の力・可能性を信じ、また、20 歳という節目を迎えたということもあり、ここから今一度、1 人の“大人”としての自覚と責任を持ち、それぞれの道で頑張っていきましょう。

皆さんは“大人になる”とはどのようなことだと考えますか？ 1 つ挙げてみるならば、一般的に“大人になる”ということは大変で、やるべきことなどが多く、難しいと感じるも

のです。しかし、厳しく他人から押し付けられるもの・何かの概念ではないと私は思います。世の中、様々な考えや見方がある中で、なにも互いに押し付け合うことなく、【環境・仲間など様々な要素がある中で各々がそれぞれの道で頑張ること】それによって【1人1人が輝き、笑顔になる】ことが“大人になっていくこと”だと私は思います。綺麗ごとのように聞こえるかもしれませんが、もちろん、これも1つの意見に変わりはないので、皆さんが体現できていると感じられていたり、価値観に縛られたりする必要はないと思います。

もう1つ皆さんにお伝えしておきたいことは、『人との出会い・縁を大切にすること』です。皆さんもこれまでの人生の中ですでに感じていることかもしれませんが、他人との出会いは本当に貴重なものであり、自分の財産であると思います。私自身、高校以降もそうであったことは変わりありませんが、特に小中学校の時期の仲間との縁は、本当に貴重で有難いものだと思っております。あの頃は色々な人に助けられ、たくさん支えてもらったからこそ自分にできたことがたくさんありました。その出会えた縁に感謝したいです。

これまでの20年の間、常に1番そばで支えてきてくださった家族をはじめ、地域の方々や、たくさんの方を教えてくださった先生方、そして小中学校時代という今となっては短く感じるような、中身のとても濃い充実した期間を共に過ごすことができた仲間たちに深く感謝の気持ちを伝えたいと思います。本当にありがとうございました。

二十歳になった、大人の仲間入りをした私たちは、感謝の気持ちを忘れず、自分のためにお世話になった人のために、これからも日々成長をしていきながら未来を切り拓いていきます。

最後になりますが、会場にお越しいただきました皆様、成人を迎えた同学年の方々、成人おめでとうございます。以上を持ちまして二十歳のメッセージとさせていただきます。